

CORE PEEK マテリアル

【禁忌・禁止】

- 発疹、皮膚炎等のアレルギー症の既往歴のある患者には使用しないこと。また、不正咬合やブラキシズムの習癖を伴う症例への適応はしないこと。

【形状・構造及び原理】

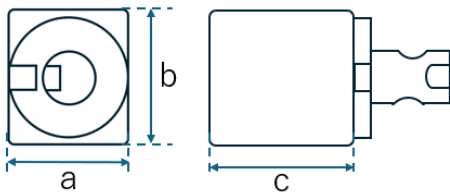
「形状・構造」

本材は、以下の成分を含有する。

成分
PEEK 製樹脂、着色材

1) ブロック形

本ブロック形の台座は本体と同じ材料で一体化になっている。



寸法:mm 寸法許容誤差: ±10%

タイプ	サイズ (a×b×c)
ユニバーサル	12×14×18

3) 色調

本品の色調はアイボリー、ホワイトの2色である。

原理

加熱加圧成形されたレジン製ブロックであり、CAD/CAM 装置にて補綴物の作製に用いる。

【使用目的又は効果】

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科高分子製補綴物作製に用いること。ただし、歯科用インプラント又は歯科用インプラントアバットメントの作製に用いるものを除く。

【使用方法等】

- スキャニングマシンにて支台歯模型を計測します。
- 計測データをもとにソフトウェアを用い、ミリングデータを作成します。
- 本品をミリングマシンに設置し、ミリングデータを用いて加工します。加工完了後、余剰のサポート部分を削除します。加工品に付着した切削屑などを除去します。
- 通法に従って、形態修正・研磨を行います。最終研磨は、研磨材などを使用して艶出し研磨を行います。
- 切削加工後に、キャラクターライズを行う場合は、歯科表面滑沢硬化材の添付文書に記載の使用方法に従って下さい。
- CAD/CAM 冠を装着する場合、歯質に対する接着力を向上させるためにサンドブラスト処理及びプライマー処理を行い接着性レジンセメントを用いて装着します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 歯冠修復物の設計および加工は CAM ソフトおよびミリングマーンを使用し、各装置の添付文書、取扱説明書に従い、本品に適応した加工条件を用いること。
 - クラウンは咬合面は 1.0mm 以上、マージン部は 0.6mm 以上の厚みを確保すること。
- 咬合面
マージン部
-
- The diagram shows a cross-section of a crown. The '咬合面' (occlusal surface) is the top surface, and the 'マージン部' (margin) is the edge of the crown where it meets the abutment.
- 支台歯形成において、隅角部は丸みをつけること。ただし、削除量は必要以上に多くなり過ぎないように注意すること。
 - 歯冠修復物の接着面には、サンドブラスト処理を十分に行うこと。
 - 支台との接着性や色調および透明性を考慮し、PEEK 対応の接着システムを用いて接着すること。
 - セメント材の使用方法については、使用する材料の添付文書に従うこと。

【使用上の注意】

- 本品は【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- 歯科医療関係者以外には使用しないこと。
- 火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。
- 本品を研削、研磨する際には、集塵装置、防塵マスク、保護メガネ等を使用すること。
- 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しじれ等の症状が現れた場合は使用を中止し、医師の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

本品は、高温、多湿、直射日光及び火気を避けて、室温にて保管する。
本品は歯科医療関係者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期間】

本品は、包装に記載の使用期限までに使用すること。
記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：コアフロント株式会社

住所：東京都新宿区市谷本村町 2-11 外濠スカイビル

電話番号：03-5579-8710

製造業者：ダイセル・エボニック株式会社